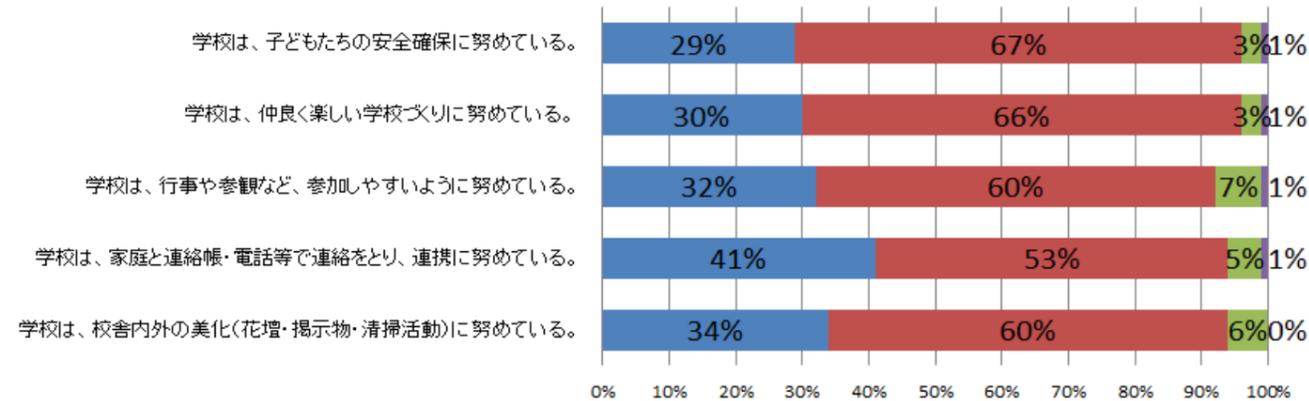


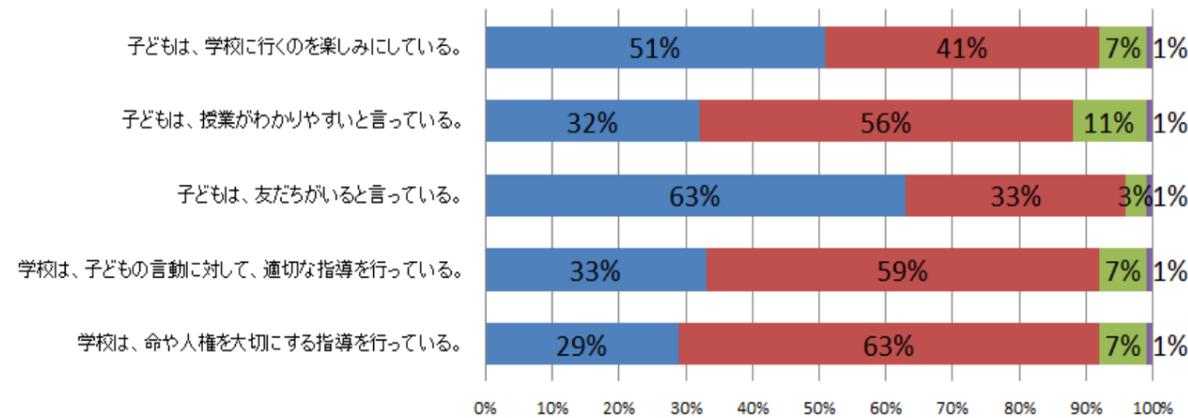
平成28年度学校教育アンケートの結果について（報告）

保護者の皆様には、本年度の教育活動推進に対して、ご理解とご支援を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。早いもので、わかば西小としてスタートして、1年が終わろうとしています。この一年間の取り組みを評価して頂くべく、学校教育アンケート調査を実施させていただきましたが、以下の通り集計結果が出ましたので、ご報告させていただきます。

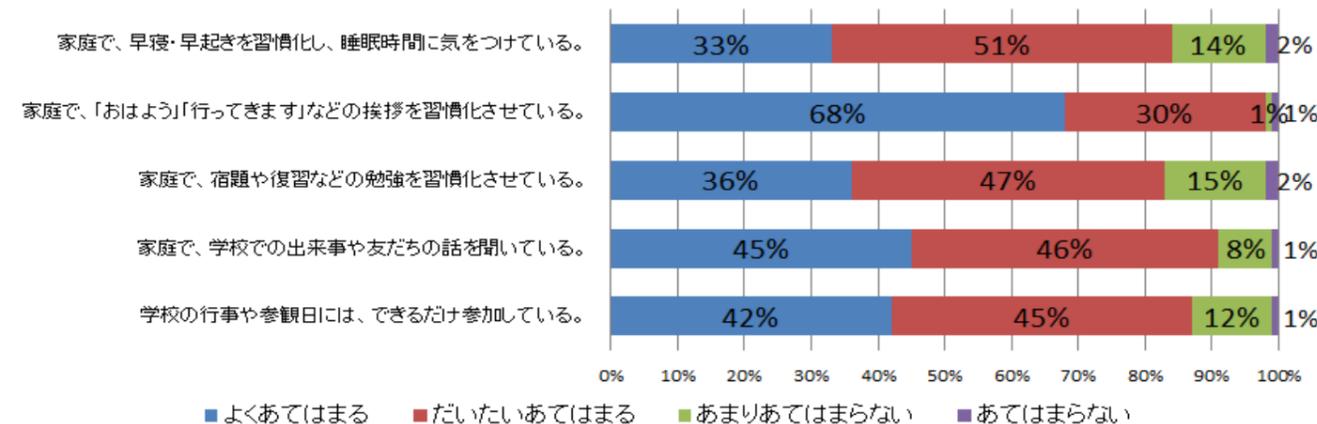
(1) 学校運営に関すること



(2) 教育活動に関すること



(3) 家庭に関すること



■ よくあてはまる ■ だいたいあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない

(少数点以下切り上げ)

アンケート結果について（考察）

(1) 学校運営に関すること

本年度、新たに統合してわかば西小学校としてスタートするにあたり、一番心配されたのが、登下校の安全でした。学校として児童への安全指導や、職員による立ち当番など、年間を通して継続して取り組んで参りました。振り返ると、下校時や下校後に事故が起こる傾向にあり、3学期からは、下校時にも職員による安全指導をするようにしました。今後も登下校時だけでなく、下校後や休日も、特に自転車での事故に遭わないよう、家庭と連携して安全確保・事故防止に取り組んでいきたいと思ひます。

また、「仲良く楽しい学校づくりに努める」という項目についても、一定の評価をいただいております。人数は増えましたが、今後も児童の個性や思いを大切に、何でも話し合える学級・学校づくりを進めて参ります。

(2) 教育活動に関すること

統合して、友だち関係がうまくできるか心配する部分もありましたが「学校に行くのを楽しみにしている、友だちがいる」の項目の数字が比較的よいので、ほっとしています。初年度の取り組みを基本に、今後も児童を中心にした教育活動を進めて参りたいと思ひます。「授業がわかりやすい」という項目については、数字からも今後の課題として受け止めております。全職員が共通理解のもと、わかば西小の児童にとって、一番フィットした学習指導・形態を目指し取り組んで参ります。

(3) 家庭に関すること

回答で、一番高かったのが「挨拶を習慣化させている」でした。学校の教育目標の中に「にこやかに挨拶と返事ができる子」があります。何事にも前向きで、素直な児童に育てて欲しいという思いはご家庭と同じです。今後も家庭と連携し、いつでも、誰にでも、にこやかに挨拶ができる子を増やしていきたいと思ひます。

宿題や復習の習慣化については、あまりあてはまらないと回答いただいた方が多く、児童へのアンケート調査と一致しています。学校では、自主学習ノートの取り組みを進めています。それぞれの学年に応じて、自分から進んで学習に取り組む習慣作りを応援しています。どんな風に進めたらいいか、うまく取り組めた例を校内に掲示するなど、自分で課題を見つけるのが難しい児童に、見本を示しています。

(4) 提案・感想などより

- ・統合で心配していたが、子どもは楽しそうに登校している。友だちも増え、思っていたよりスムーズに1年が終わろうとしている。
- ・人数が増えたが、先生方には細かく、すぐに対応して頂いて安心している。
- ・人数が増えた分、運動場も手狭に感じる。体育大会など観覧しやすいよう検討して欲しい。マラソン大会を実施してはどうか。土曜日の授業公開も増やすことはできないものか。
- ・急な欠席の連絡は、FAXかメールではできないものか。
- ・通学路の安全等については、引き続き重点的に取り組んでいただきたい。
- ・学級閉鎖などの情報を、予防に役立てるためにも、全家庭に連絡してはどうか。

※ 登下校の安全指導・確保については重点目標として引き続き、地域・家庭と連携して取り組んで参りたいと思ひます。人数は増えましたが、細かなところまで目が届くようにし、丁寧な指導をしていきたいと思ひます。学校行事については、出来るだけ皆様が参加頂けるよう検討し、改善していくべきところは、改善していきたいと思ひます。安全面、衛生面の情報等についての周知についても検討して参ります。

今回のアンケート集計結果、いただきましたご意見は、来年度の教育活動の貴重な資料とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。今後とも、ご理解ご協力よろしくお願ひいたします。